

3. 地域連携や利便性向上に向けたさまざまな取り組み

地域コミュニティスペース マリンピアラボ

マリンピアラボは 2019 年に「三井アウトレットパークマリンピア神戸」内に誕生したコミュニティで、まちの皆さまの「発信の場」「生産の場」「交流の場」として、場所の提供だけでなく、出会いの場づくりとして活用されてきました。マリンピアラボ内では、ワークショップやイベント、展示会など様々なコミュニティ活動を行っています。2024 年の施設建て替え開業に伴い、新しいマリンピアラボではさらにバラエティ豊かな活動を目指してまいります。



マリンピアラボ イメージ

神戸市にゆかりのあるクリエイターとのコラボ

■ 地域参加型アートオブジェの設置

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の運営者である株式会社 iop 都市文化創造研究所と連携し、LAGOON COMMUNITY PARK 内に地域参加型のパブリックアートを設置しております。iop 都市文化創造研究所と繋がりのある 3 人のアーティストがアーティスト・コレクティブ(アートグループ)を結成し、「日常から日常を超えるリゾートへ導く」をテーマに 3 箇所のアートを制作しました。



藤 浩志さん



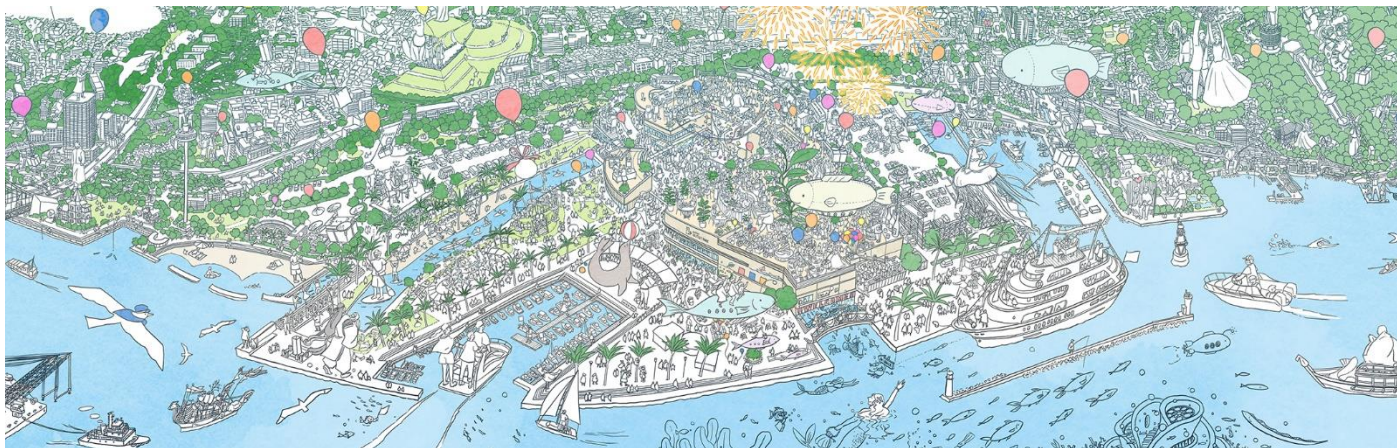
牛嶋 均さん



オーガカナエさん

■ デザインウォール

神戸市出身のイラストレーター、杉中真由美(HiMaDesign)さんによるデザインウォールを大屋根広場に設置予定です。垂水を中心に神戸や明石、淡路島のまちなみを歴史や神話、空想を交えて描いた壁紙で、建替え開業したマリンピア神戸と共にまちの楽しさを表現しました。



デザインウォール 一部切り抜きイメージ

交通利便性の向上

■シャトルバスの運行

山陽バス株式会社と連携し、垂水駅からシャトルバスを運行します。

■公共交通機関の利用促進

公共交通機関をご利用いただいたお客様への特典をご用意のうえ、公共交通機関の利用を促進します。

■チケットレス駐車場システムの採用

チケットレスシステムにより入出庫時の待ち時間を削減し、スムーズな交通誘導を図ります。